# まちのわだい

## 子どもたちの手で稲刈り

わだい①

９月２３日、舟形小学校５年生３６名が、昔ながらの手刈りでの稲刈りを行いました。この日の作業は、田んぼの管理をしていただいた沼澤貴宏さん（西堀）や環境整美委員会のみなさんの協力により行われ、子どもたちは実った稲を一生懸命刈り取っていました。

子どもたちの手で植えられ収穫されたお米は、例年児童交流を行なっている、世田谷区の代沢小学校と山崎小学校に送られる予定です。

## セーブメディア運動を呼び掛ける

わだい②

９月30日～10月６日のセーブメディア運動期間に合わせ、９月28日に舟形中学校３年生の沼澤由彩さんが、防災無線で同運動を呼び掛けました。この運動は、テレビやゲームの時間を減らし、家族団らんの時間を増やすことや、メディアとの賢い付き合い方を家族で考えることを目的としています。

沼澤さんは、「緊張しましたが、みんなに聞いてもらって、この運動の大切さが伝わるとうれしいです」と話してくれました。

## 新メニューを学ぶ

わだい③

10月２日、舟形小学校で給食メニュー研修会が、中華料理人の髙橋正伸氏と秋山文男氏を講師に招いて行われ、栄養教諭と調理師等８名が参加しました。これは「日本一の給食食育推進事業」の一環として、新メニュー開発のため行われたものです。

この日は、「中華風炊き込みご飯」と「舟形産野菜入りとき卵スープ」の作り方を学び、おいしく食べてもらえるよう工夫しながら調理していました。新メニューは、今後の給食で提供される予定です。

## 健康長寿を祝う

わだい④

10月６日、町内で数え88歳の米寿を迎えられた方を祝うため、町長が各家庭を訪問し賀詞を贈呈しました。町長からは、永年にわたり町の発展に尽力されたことへの感謝と祝福の言葉が贈られました。

賀詞を受け取ったみなさんは、「これからも元気に長生きできるようにがんばりたい」、「100歳目指してがんばりたい」とおっしゃっていました。みなさんの健康長寿をお祈りします。

## 受け継がれる縄文の炎

わだい⑤

10月10日、農林漁業体験実習館で縄文土器等の野焼きが行われました。これは、舟形中学校が郷土の文化を学ぶ授業の一環として行なったもので、全生徒が思いおもいに形成した縄文土器等を、縄文炎祭実行委員会のみなさんが焼き上げました。

実行委員会では、この野焼きのほか、縄文土器等の製作の指導も行い、縄文文化を伝える活動をしています。完成した作品は、10月24日の舟形中学校舟友祭で展示されますので、ぜひご覧ください。

## 白バイがやってきた

わだい⑥

10月15日、ほほえみ保育園でかもしかクラブが行われ、白バイが登場し、子どもたちと一緒に交通安全を学びました。これは、例年開催していた自動車学校での交通安全教室が、新型コロナウイルス感染症により中止になったことから行われたものです。

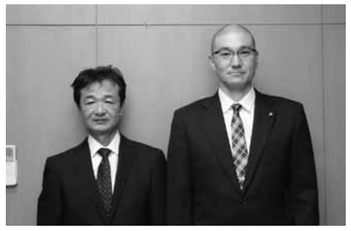
園児たちは、横断歩道の歩き方や交通ルールを学んだほか、普段間近で見ることのない白バイに、「すごい」、「かっこいい」など歓声を上げていました。

---

**10/14** ふれあい育児の広場
### 親子で楽しく運動を

▶10組の親子が参加し、子どもと一緒に楽しく体を動かしました。

**10/1** 教育委員会委員
### 町教育行政への活躍を



▶沼澤啓氏（舟形第1/写真左）、木島広人氏（洲崎/写真右）が教育委員会委員に再任されました。

**9/26** 小型動力ポンプ付消防積載車
### 地域の安心・安全のため

▶第２分団第17部（経壇原）と第５分団第８部（長者原）に引渡されました。

**9/24** 舟形ビッグサンダーズ
### 全県制覇（せいは）を報告

▶学童軟式野球マクドナルド・トーナメント山形県選手権大会で優勝しました。

**9/17** 庄司 ヒロ子さん（太折）
### 舟形町長賞受賞

▶新庄・もがみフラワーフェスティバル2020の切花部門で受賞されました。

**9/13** 長沢地区交流会
### 楽しく交流を

▶約100名がグラウンドゴルフのほか、歌や踊りなどを楽しみました。

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! New New News」は新鮮な情報が満載。
▼舟形町HP http://www.town.funagata.yamagata.jp/